

推薦医療機関における指針充足状況等 について

＜患者数等についての説明＞

- 一般病床数：許可病床数のうちの一般病床の数
- 新入院がん患者数／年：1ヶ月中に新たに入院した患者のうち、がんを主たる病名とするものについて計上し、1.2倍したもの（年間件数を記載した施設については、年度を附記している）。
- 悪性腫瘍手術総数：1手術1件として、年間の数を計上。
- 化学療法総数：抗がん剤等による化学療法の実施について、1治療1件として1ヶ月の数を計上し、1.2倍したもの（年間件数を記載した施設については、年度を附記している）。
- 放射線治療（体外照射）：1治療1件として、年間の数を計上。

01 北海道 (人口: 約 565 万人、二次医療圏数: 21)

南渡島医療圏	
人口	約 43 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
市立函館病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	598 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,468 (12x289) 名 (42%)
悪性腫瘍手術総数	452
化学療法総数	4,068 (12x339)
放射線治療 (体外照射)	5,643
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

西胆振医療圏	
人口	約 21 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
日鋼記念病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	485 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,040 (12x170) 名 (23%)
悪性腫瘍手術総数	356
化学療法総数	3,096 (12x258)
放射線治療 (体外照射)	4,205
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

02 青森県 (人口：約143万人、二次医療圏数：6)

津軽医療圏	
人口	約32万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
弘前大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	577床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,599名(平成17年) (31%)
悪性腫瘍手術総数	428
化学療法総数	3,732(12x311)
放射線治療(体外照射)	9,748
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

上三医療圏	
人口	約19万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・周辺圏域のカバー等について言及されていない
十和田市立中央病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	325床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,068(12x89)名 (25%)
悪性腫瘍手術総数	187
化学療法総数	4,416(12x368)
放射線治療(体外照射)	0 ※三沢病院等との連携により対応している
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
三沢市立三沢病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	220床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	684名(12x57) (17%)
悪性腫瘍手術総数	130
化学療法総数	3,336(12x278)
放射線治療(体外照射)	1,849
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

03 岩手県 (人口：約138万人、二次医療圏数：9)

盛岡医療圏	
人口	約49万人
既指定がん診療連携拠点病院	岩手県立中央病院
備考	特記すべき事項なし
岩手県立中央病院	
新規・更新の別	新規 ※地域として平成15年12月16日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	730床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,224 (12x352) 名 (26%)
悪性腫瘍手術総数	1,062
化学療法総数	3,000 (12x250)
放射線治療 (体外照射)	434
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
岩手医科大学附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	1,051床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	5,064 (12x422) 名 (34%)
悪性腫瘍手術総数	1,585
化学療法総数	8,448 (12x704)
放射線治療 (体外照射)	509
指定要件の充足度	・指針に定める緩和ケアチームが整備されていない

両磐医療圏	
人口	約14万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
岩手県立磐井病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	315床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,740 (12x145) 名 (26%)
悪性腫瘍手術総数	228
化学療法総数	1,440 (12x120)
放射線治療 (体外照射)	0 ※連携により対応 (岩手県立胆沢病院、東北大学付属病院等)
指定要件の充足度	・相談支援センターが未整備 ・院内がん登録が未実施

二戸医療圏	
人 口	約 6 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
岩手県立二戸病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	300 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	516 (12x43) 名 (13%)
悪性腫瘍手術総数	146
化学療法総数	3,840 (12x320)
放射線治療 (体外照射)	63
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

05 秋 田 県 (人口：約113万人、二次医療圏数：8)

秋田周辺医療圏	
人 口	約43万人
既指定がん診療連携拠点病院 備 考	なし 特記すべき事項なし
秋田大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	574床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,740 (12x145) 名 (21%)
悪性腫瘍手術総数	1,028
化学療法総数	6,372 (12x531)
放射線治療 (体外照射)	8,635
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

本荘・由利医療圏	
人 口	約12万人
既指定がん診療連携拠点病院 備 考	なし 特記すべき事項なし
秋田県厚生農業協同組合連合会由利組合総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	558床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,020 (12x85) 名 (平成17年度は1,805名) (11%)
悪性腫瘍手術総数	322
化学療法総数	1,116 (12x93)
放射線治療 (体外照射)	1,767
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

大曲・仙北医療圏	
人 口	約15万人
既指定がん診療連携拠点病院 備 考	なし 特記すべき事項なし
秋田県厚生農業協同組合連合会仙北組合総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	608床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,344 (12x112) 名 (平成17年度は1,162名) (10%)
悪性腫瘍手術総数	388
化学療法総数	1,968 (12x164)
放射線治療 (体外照射)	2,671
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

横手・平鹿医療圏	
人口	約10万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
秋田県厚生農業協同組合連合会平鹿総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	640床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	780(12x65)名(平成17年度は1,121名) (9%)
悪性腫瘍手術総数	403
化学療法総数	2,724(12x227)
放射線治療(体外照射)	4,933
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

06 山形県 (人口：約121万人、二次医療圏数：4)

村山医療圏	
人口	約58人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	山形市立病院済生館 585/2,116 山形県立中央病院 国立大学法人山形大学医学部附属病院
備考	・周辺圏域のカバー等について十分言及されていない。
山形県立中央病院	
新規・更新の別	新規 ※地域として平成15年8月26日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	660床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,476 (12x373) 名 (35%)
悪性腫瘍手術総数	1,502
化学療法総数	4,752 (12x396)
放射線治療 (体外照射)	329
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
国立大学法人山形大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規 ※地域として平成18年8月24日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	564床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,244 (12x187) 名 (28%)
悪性腫瘍手術総数	748
化学療法総数	2,520 (12x210)
放射線治療 (体外照射)	7,038
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

置賜医療圏	
人口	約24万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・隣接する村山圏域に既に複数の拠点病院がある。
山形県置賜広域病院組合立公立置賜総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	500床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,752 (12x146) 名 (19%)
悪性腫瘍手術総数	380
化学療法総数	1,860 (12x155)
放射線治療 (体外照射)	3,744
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

最上医療圏	
人口	約9万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・隣接する村山圏域に既に複数の拠点病院がある。
山形県立新庄病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	463床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,848 (12x154) 名 (26%)
悪性腫瘍手術総数	312
化学療法総数	612 (12x51)
放射線治療 (体外照射)	4,188
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

庄内医療圏	
人口	約31万人
既指定がん診療連携拠点病院	山形県立日本海病院
一般病床数/新入院がん患者数	524/1,164
備考	・周辺圏域のカバー等について十分言及されていない。 ・隣接する村山圏域に既に複数の拠点病院がある。
山形県鶴岡市立荘内病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	520床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,908 (12x159) 名 (18%)
悪性腫瘍手術総数	419
化学療法総数	7,020 (12x585)
放射線治療 (体外照射)	28,565
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

07 福島県 (人口：約 208 万人、二次医療圏数：7)

県北医療圏	
人口	約 51 万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	財団法人 大原総合病院 461/*
備考	特記すべき事項なし
福島県立医科大学附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	733 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,944 (12x162) 名 (17%)
悪性腫瘍手術総数	1,000
化学療法総数	2,880 (12x240)
放射線治療 (体外照射)	595
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

県中医療圏	
人口	約 56 万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	財団法人慈山会医学研究所付属坪井病院 244/*
備考	・県南圏域をカバーするとの説明あり。
財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	965 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,268 (12x189) 名 (14%)
悪性腫瘍手術総数	908
化学療法総数	4,464 (12x372)
放射線治療 (体外照射)	7,276
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

会津医療圏	
人口	約 27 万人
既指定がん診療連携拠点病院 備考	なし 特記すべき事項なし
財団法人竹田総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	803 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,184 (12x182) 名 (18%)
悪性腫瘍手術総数	634
化学療法総数	1,080 (12x90)
放射線治療 (体外照射)	251
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

08 茨城県 (人口：約297万人、二次医療圏数：9)

鹿行医療圏	
人口	約28万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
小山記念病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	160床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	432 (12x36) 名 (11%)
悪性腫瘍手術総数	52
化学療法総数	168 (12x14)
放射線治療 (体外照射)	0 ※連携により対応 (鹿島労災病院、茨城県立中央病院等)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

取手・竜ヶ崎医療圏	
人口	約47万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
東京医科大学霞ヶ浦病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	548床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,884 (12x157) 名 (26%)
悪性腫瘍手術総数	825
化学療法総数	900 (12x75)
放射線治療 (体外照射)	3,037
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

古河・板東医療圏	
人口	約 24 万人
既指定がん診療連携拠点病院 備考	なし ・筑西・下妻圏域をカバーするとの説明あり
友愛記念病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	316 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,524 (12x127) 名 (26%)
悪性腫瘍手術総数	286
化学療法総数	780 (12x65)
放射線治療 (体外照射)	0 ※今年度より対応 (4-12 月で 2,006 人)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
茨城西南医療センター病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	325 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	828 (12x69) 名 (12%)
悪性腫瘍手術総数	237
化学療法総数	48 (12x4)
放射線治療 (体外照射)	0 ※連携により対応 (平成 20 年より導入予定) (筑波大学附属病院、筑波がんセンター病院、友愛記念病院等)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

09 栃木県 (人口：約201万人、二次医療圏数：5)

県東・中央医療圏	
人口	約74万人
既指定がん診療連携拠点病院	栃木県立がんセンター
備考	・県西圏域をカバーするとの説明あり
栃木県立がんセンター	
新規・更新の別	新規 ※地域として平成14年12月9日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	357床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,392 (12x366) 名 (96%)
悪性腫瘍手術総数	1,150
化学療法総数	7,140 (12x595)
放射線治療 (体外照射)	918
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
自治医科大学附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	1,074床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	5,856 (12x488) 名 (29%)
悪性腫瘍手術総数	2,253
化学療法総数	7,932 (12x661)
放射線治療 (体外照射)	21,431
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
栃木県済生会宇都宮病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	644床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,168 (12x264) 名 (20%)
悪性腫瘍手術総数	702
化学療法総数	6,636 (12x553)
放射線治療 (体外照射)	5,578
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

県南医療圏	
人口	約45万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
獨協医科大学病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	1,125床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	6,144 (12x512) 名 (26%)
悪性腫瘍手術総数	929
化学療法総数	10,884 (12x907)
放射線治療 (体外照射)	735
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

県北医療圏	
人 口	約 28 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
大田原赤十字病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	550 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,728 (12x144) 名 (24%)
悪性腫瘍手術総数	207
化学療法総数	2,700 (12x225)
放射線治療 (体外照射)	92
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

両毛医療圏	
人 口	約 28 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
佐野厚生総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	380 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,332 (12x111) 名 (19%)
悪性腫瘍手術総数	202
化学療法総数	4,320 (12x360)
放射線治療 (体外照射)	111
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

10 群馬県 (人口：約202万人、二次医療圏数：10)

高崎・安中医療圏	
人口	約41万人
既指定がん診療連携拠点病院備考	なし 特記すべき事項なし
独立行政法人国立病院機構高崎病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	451床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	600(12x50)名 (12%)
悪性腫瘍手術総数	319
化学療法総数	1,344(12x112)
放射線治療(体外照射)	9,876
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

藤岡医療圏	
人口	約10万人
既指定がん診療連携拠点病院備考	なし 特記すべき事項なし
公立藤岡総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	395床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,176(12x98)名 (14%)
悪性腫瘍手術総数	233
化学療法総数	1,296(12x108)
放射線治療(体外照射)	143
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

富岡医療圏	
人口	約8万人
既指定がん診療連携拠点病院備考	なし 特記すべき事項なし
公立富岡総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	355床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,416(12x118)名 (15%)
悪性腫瘍手術総数	479
化学療法総数	1,080(12x90)
放射線治療(体外照射)	3,015
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

桐生医療圏	
人 口	約 18 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
桐生厚生総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	510 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,092 (12x91) 名 (13%)
悪性腫瘍手術総数	371
化学療法総数	1,776 (12x148)
放射線治療 (体外照射)	3,828
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。